◇東日本大震災5thメモリアルコンサート◇
『架け橋プロジェクト』報告書

2016年3月14日 Islington Assembly Hall

被災地からの『ありがとう』とイギリスからの『忘れない』を繋ぐ架け橋を作りたいという思いから、『架け橋プロジェクト』としてして企画した
3月14日 Islington Assembly Hallで開催いたしました、東日本大震災メモリアルコンサートは、 JAに後援を頂き、JA会員の皆様より1580ポンドの寄付金を頂きました。JAの会員の多くの方に御越し頂き、 会場の募金箱には1856.62ポンド 募金が集まりました。６００名定員の会場が、立ち見が出るほどの満員御礼となりましたこと、皆様の御支援・御協力に心から御礼申し上げます。
　有り難くも、林駐英国日本国大使にスピーチを頂き、これまで訪問した被災地の皆さんから「ありがとう」のビデオレターご紹介やイギリスで活躍するアーティストの皆さんの素晴らしい演奏で会場も多いに盛り上がりました。
また被災地から子供たちが「ありがとう」を伝えに来てくれ一緒にパフィーマンスをしてくれました。これからも「忘れない」を胸に出来ることを継続していきたい思いますので引き続きの御支援をよろしくお願いいたします。
主催者　プロデュース　鈴木ナオミ

◆以下、日本で報道されたニュースです。◆

●Yahoo ニュース　『被災地「ありがとう」英国「忘れない」　ロンドンで音楽の架け橋プロジェクト』
歌声の架け橋がつないだ被災地と英国（筆者撮影）

東日本大震災から5年。ロンドンのイズリントン・アッセンブリー・ホールで14日夜、被災地からの「ありがとう」と英国の「忘れない」をつなぐ「架け橋プロ

ジェクト」コンサートが開かれ、約600人が集まりました。ロンドンを拠点に活動する歌手の鈴木ナオミさんはちょうど5年前、肝機能不全で白血球が減少し、体調を崩していました。震災直後、被災者から「音楽で被災者を救って」というメッセージがツィッターに寄せられました。その被災者は震災で自宅が全壊しましたが、毎日弾いていたベースが瓦礫の中から見つかったそうです。鈴木さんは被災者と共同で歌詞を書き、その後、被災地やロンドンでメモリアル・コンサートを開いてきました。廣田丈自さんとテムズ・ダイコの演奏（筆者撮影）
鈴 木さんが坂本九さんのヒットソング「上を向いて歩こう」、東北復興支援ソング「Smile at me」などを歌いました。バイオリニストのダイアナ湯川さん、尺八と民謡、大太鼓のマルチ・ミュージシャン廣田丈自さんとテムズ・ダイコ、津軽三味線の一 川響さんが共演し、福島里の子会の10〜18歳の6人が日本舞踊を披露しました。福島里の子会の馬場千佳さん（10）＝福島大学附属小学校４年＝が「福島は復興しています。これまでのご支援ありがとうございました」と英語であいさつすると、会場から温かい拍手が送られました。
鈴木さんは「私自身、被災地と関わることで生かしてもらいました。震災から5年が経ちましたが、絶対に私たちは被災地で暮らす人々のことを忘れてはいけないと思います。今日は被災地からの『ありがとう』を英国に伝えたかった」と話していました。

●産経ニュース　英で復興支援コンサート
【ロンドン共同】発生から５年が過ぎた東日本大震災の復興支援コンサート「架け橋プロジェクト」がロンドンで１４日開かれ、約４００人の聴衆が英国在住の歌手鈴木ナオミさんら現地の音楽家などによるパフォーマンスを楽しんだ。コンサートは被災地訪問を続けている鈴木さんが毎年催しており、今年で５回目。鈴木さんが「上を向いて歩こう」などを熱唱したほか、尺八や和太鼓、三味線の演奏もあり、会場を沸かせた。日本舞踊を習う木村梨紗さん（１８）ら福島市の高校生と小学生の計６人も踊りを披露。被災地の人々が「支援に感謝しています」などと話すビデオメッセージも上映された。会場では被災地への寄付金も募った

。友人に誘われて足を運んだという地元の女性エリフ・イッシさん（４７）は「すべての演奏に感動した。被災地の人々が普通の暮らしを取り戻せるよう、これからも願い続けていきたい」と話した。

●時事通信
震災５年で記念コンサート＝復興支援「ありがとう」–ロンドン
１４日、英ロンドンで開かれた東日本大震災５年メモリアル・コンサートで舞踊を披露する福島市の高校生ら
（ロンドン時事）東日本大震災から５年を迎えたのに合わせ、ロンドン市内で１４日夜、「架け橋プロジェクト」と銘打ったメモリアル・コンサートが開かれ た。在英日本人アーティストのほか、日本舞踊を習う福島県の高校生らが「（被害を）忘れない」「（復興支援）ありがとう」をテーマに音楽や舞踏のパフォー マンスを繰り広げた。
コンサートはロンドンを拠点に活動する歌手の鈴木ナオミさんが企画し、在英日本大使館などが後援した。鈴木さんや在英の三 味線奏者、一川響さんらが歌や演奏を披露したのに続き、福島市の日本舞踏団体「福島里の子会」の高校生と小学生のメンバー６人が舞台に登場。着物姿で華麗 な舞を踊ると、会場を埋めた観客から大きな拍手が湧いた。
「里の子会」は震災後、踊りを通じて復興状況を国内外に伝える活動を続けている。英国 滞在中にロンドンの小学校やオックスフォード大学でも公演を行った。代表団のリーダーを務める木村梨紗さん（福島成蹊高３年）は、「（震災で）つらい思い をたくさんし、生きる希望も失い、絶望を感じていたけれど、世界中の方々が私たちを支えてくれた。そうした支援への感謝の気持ちを精いっぱい踊りで伝えた いと思った」と語った。

●j-pop go http://www.jpopgo.co.uk/kakehashi-memorial-concert/

●http://kakkoii.club/index.php/2016/03/15/kakehashi-project-event-photos/

●サンケイニュース
http://www.sankei.com/photo/daily/news/160315/dly1603150009-n1.html

●yahoo ニュース
http://bylines.news.yahoo.co.jp/kimuramasato/20160315-00055446/

●時事通信　http://www.jiji.com/jc/zc?k=201603/2016031500178&g=soc

●テレビ朝日　http://news.tv-asahi.co.jp/news_international/articles/000070370.html
写真
● https://goo.gl/photos/DAEsG941D9dUYtgA8
各地方紙は（河北新報　福島民報　デーリー東北　中日新聞　西日本新聞　徳島新聞　など）共同通信社の記事を転用